



2004年 3月中間期 決算説明補足資料

伊藤忠食品株式会社

(証券コード2692)

2004年5月20日

本資料は、2004年3月中間決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また本資料掲載の事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更することがあります。

本資料は、2004年5月18日現在のデータに基づき作成しております。

2004年 3月中間期 決算の状況

【連結損益計算書】

	当中間期 (百万円)	売上比 (%)	計画比 (%)	前中間期 (百万円)	前期比 (%)
●売上高	255,861	100.0	101.5	242,175	105.7
●売上総利益	25,512	10.0	—	24,514	104.1
●営業利益	2,886	1.1	105.7	2,744	105.2
●経常利益	3,180	1.2	107.4	3,040	104.6
●中間純利益	1,692	0.7	107.1	1,554	108.9

【連結貸借対照表】

	当中間期末 (百万円)	前中間期末 (百万円)	前中間期末比 (百万円)
●総資本	134,367	127,509	+6,858
●株主資本	43,808	38,899	+4,909

	当中間期	前中間期	前期比
●EPS	129.85円	119.29円	108.9%
●DPS	10円	10円	100.0%

≫ 主な取引先増減インパクト

- 大手量販店、リージョナルスーパーとの取引増加
- 大手百貨店の仕入先集約

≫ 主な取引商品増減インパクト

- 酒類取引増加（商品構成比前年比+2.8%）
 - ・ スーパーの新規出店、酒類免許取得店の増加
 - ・ 焼酎ブーム
- ギフト商品の増加

≫ 販売単価・物量の変動

	物量	単価
酒類	110.6%	102.8%
食品	104.9%	95.9%
計	103.6%	99.2%
(単独・総売上ベース、除く返品・値引、ギフト、冷凍チルド)		

≫ 取引先の動向

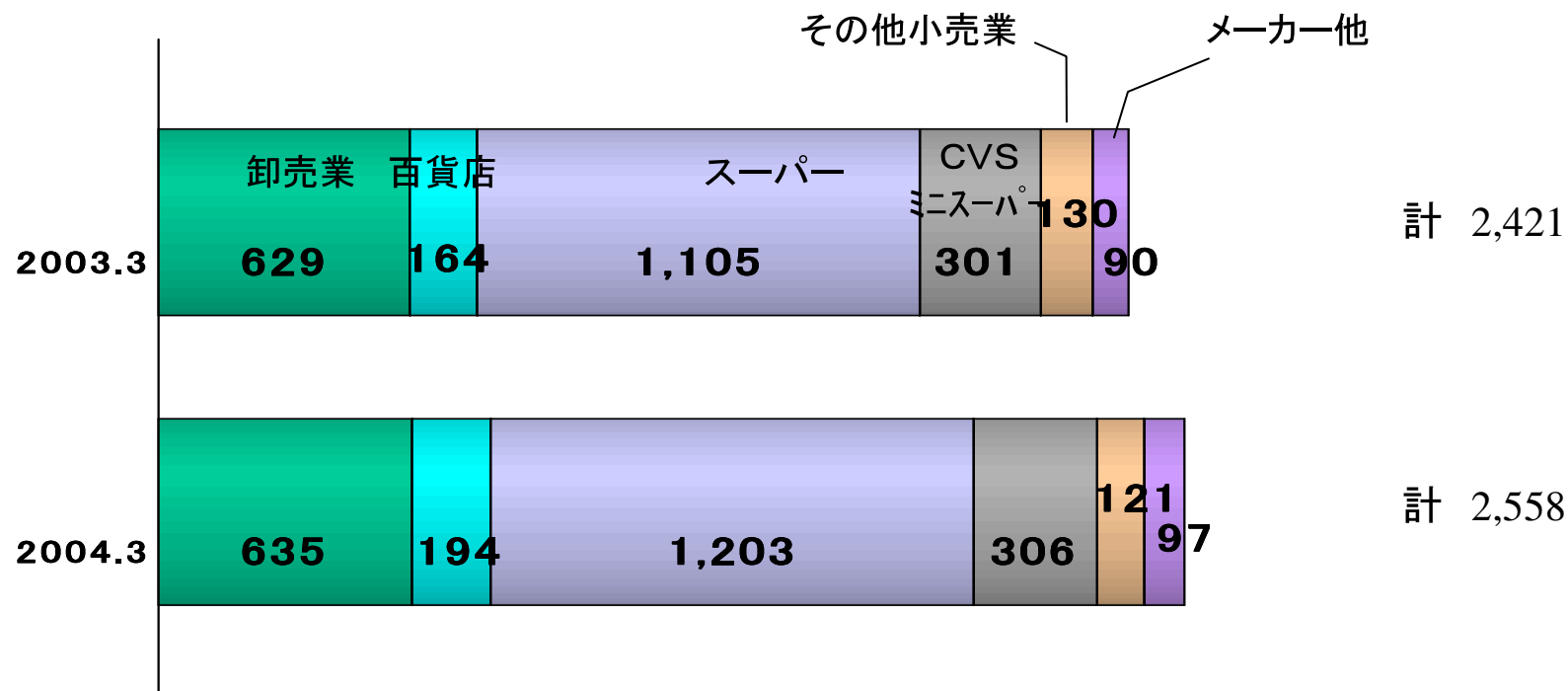
- 新規取引先件数 36件
- 取引中止先件数 78件
- 2004.3末時点取引先件数 2,170件

売上高



≫ 業態別売上高

◆【売上高 推移】（億円）



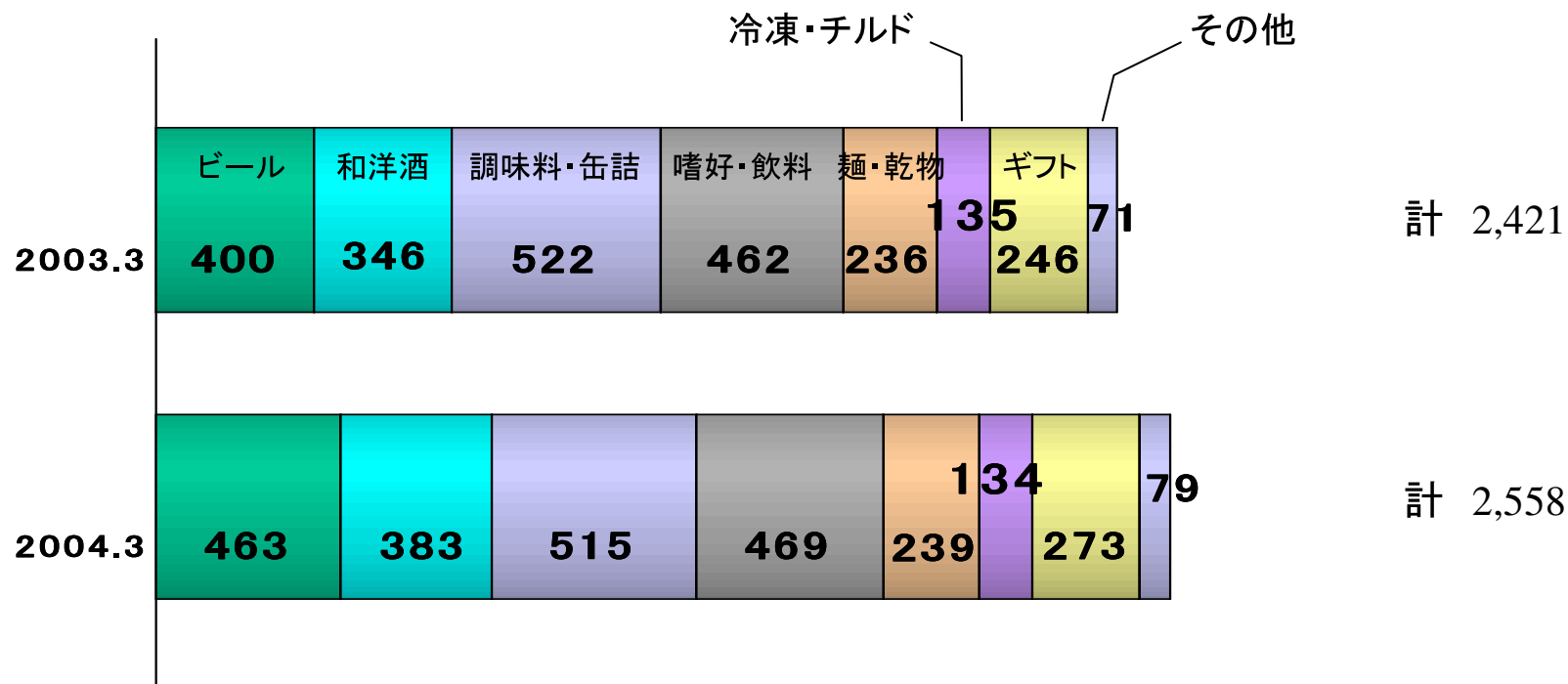
	卸 売 業	百 貨 店	ス ー パ ー	CVS・ミニスーパー	その他小売業	メーカー	合計
増減額（億円）	6	30	98	5	△9	7	137
増減率	(1.0%)	(18.1%)	(8.9%)	(1.5%)	(△ 7.5%)	(8.0%)	(5.7%)
当期構成比	(24.8%)	(7.6%)	(47.1%)	(12.0%)	(4.7%)	(3.8%)	(100.0%)

売上高



≫商品別売上高

◆【売上高 推移】（億円）



	ビール	和洋酒	調味料・缶詰	嗜好・飲料	麺・乾物	冷凍・チルド	ギフト	その他	合計
増減額（億円）	63	37	△ 7	7	3	△ 1	27	8	137
増減率	(15.7%)	(10.7%)	(△ 1.4%)	(1.6%)	(1.3%)	(△ 0.6%)	(10.9%)	(10.8%)	(5.7%)
当期構成比	(18.1%)	(15.0%)	(20.1%)	(18.4%)	(9.3%)	(5.3%)	(10.7%)	(3.1%)	(100.0%)

酒類構成比 38.5%（前期、35.7%）

当期（ビール 18.1、和洋酒 15.0、酒ギフト 5.4）

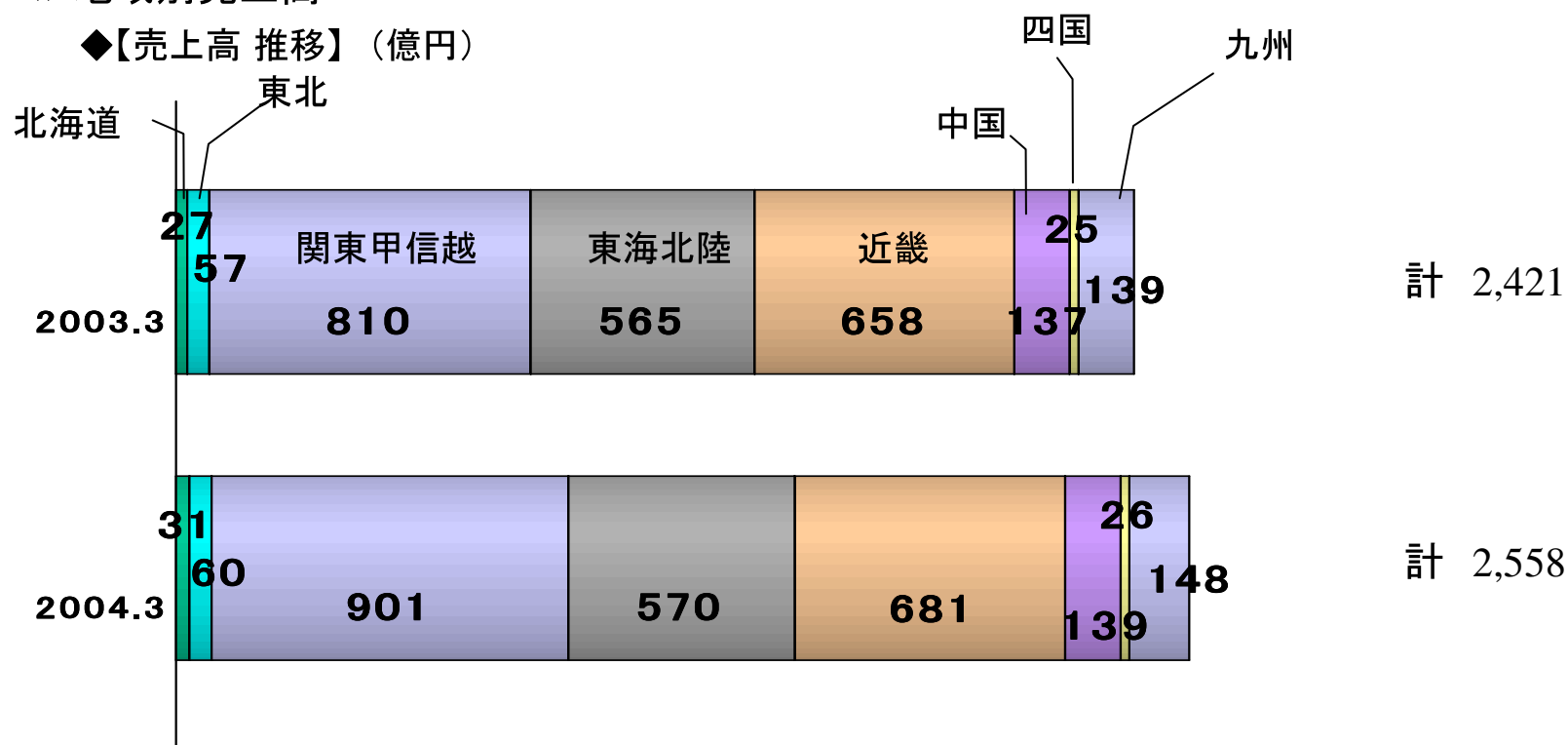
前期（ビール 16.5、和洋酒 14.3、酒ギフト 4.9）

売上高



≫ 地域別売上高

◆【売上高 推移】（億円）

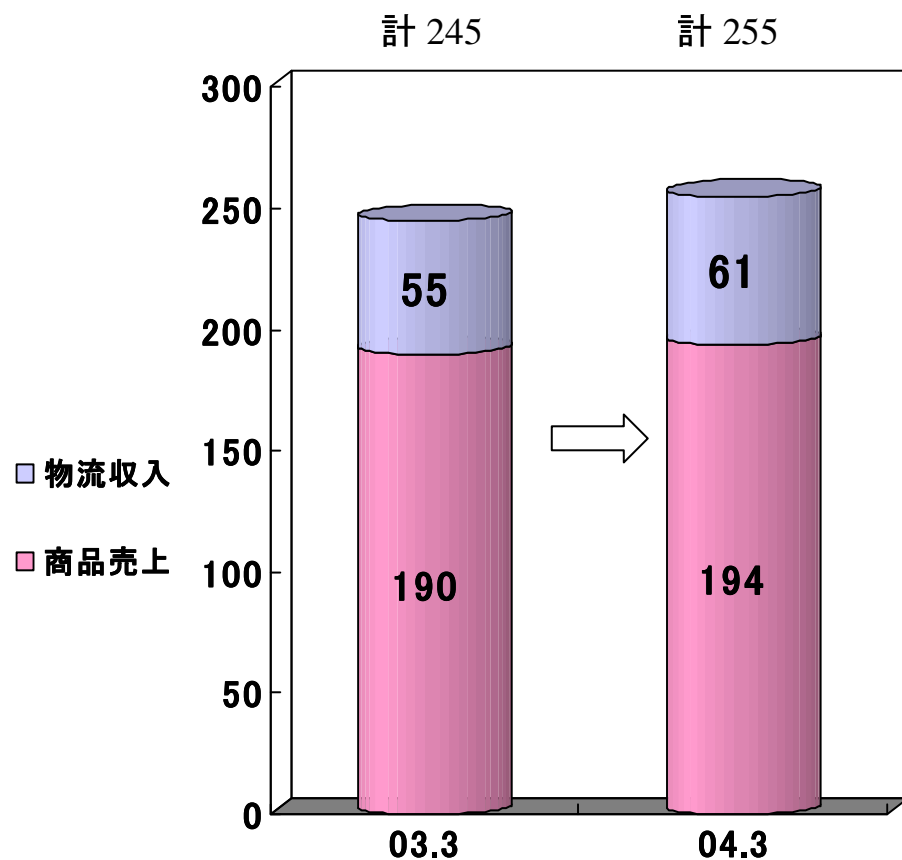


	北海道	東北	関東甲信越	東海北陸	近畿	中国	四国	九州	合計
増減額（億円）	4	3	91	5	23	2	1	9	137
増減率	(14.8%)	(5.1%)	(11.2%)	(1.0%)	(3.4%)	(1.1%)	(2.5%)	(6.2%)	(5.7%)
当期構成比	(1.3%)	(2.4%)	(35.2%)	(22.3%)	(26.6%)	(5.4%)	(1.0%)	(5.8%)	(100.0%)

売上総利益

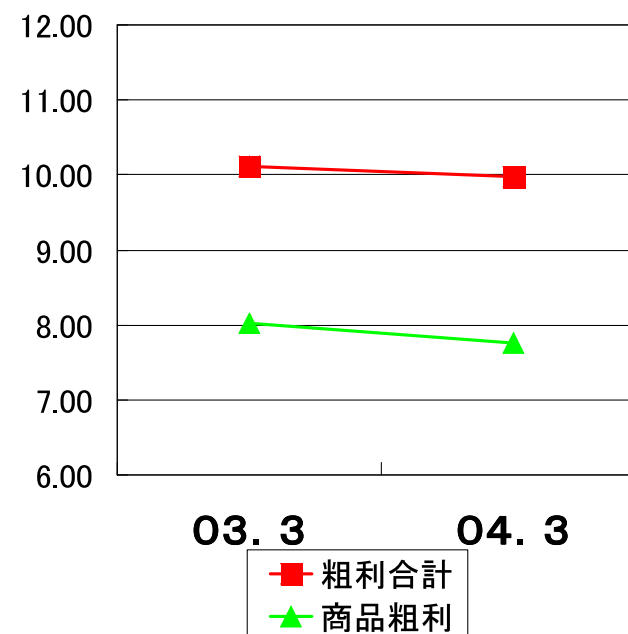
◆金額の推移

単位:億円



◆粗利率の推移

単位: %



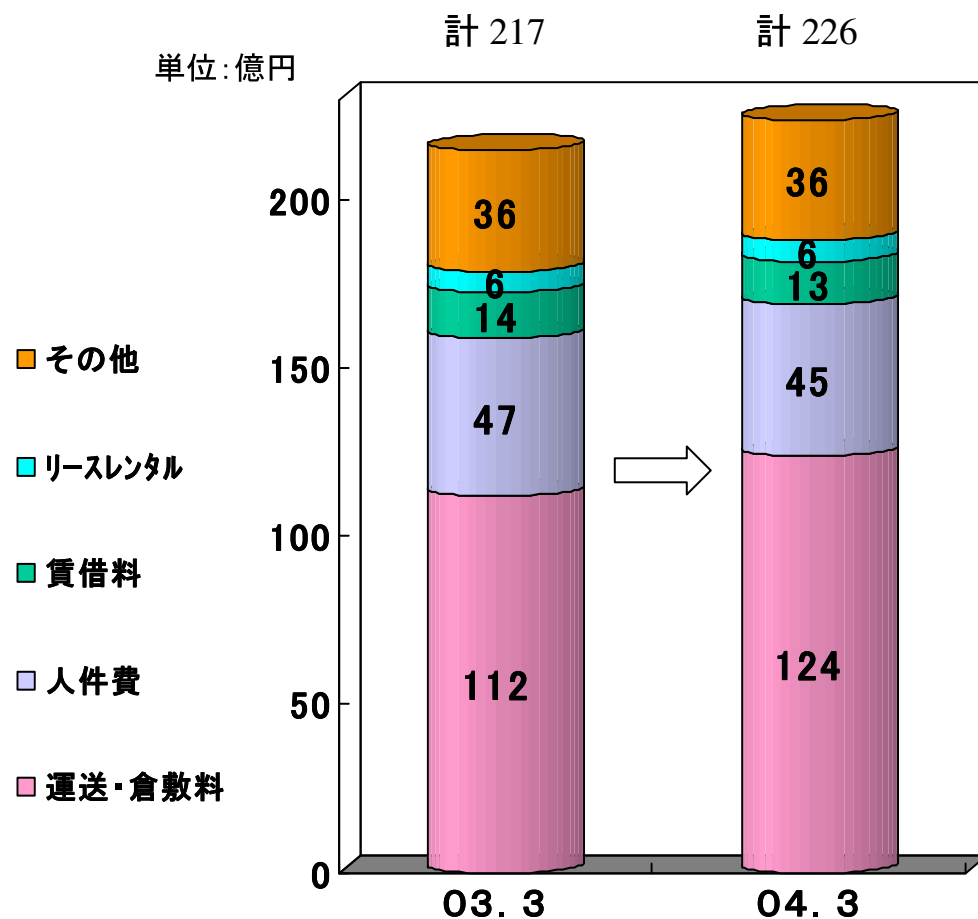
商品粗利率 0.26%悪化

(酒類増税分を加味すると0.18%悪化)

ビール・発泡酒の売上増加による

販売費及び一般管理費

◆販管費の推移



≫ 運送費・倉敷料 +12.1 (億円)

● センターフィー増加 +4.5

● 一括物流センター等増加 +4.4

● その他 +3.3

≫ 人件費 △2.0

≫ 賃借料 △0.7

営業外、特別損益



≫ 営業外収益

当期 3.4億円（前期 3.1億円、前期比+0.3億円）

- 不動産賃貸収入 0.8億円（前期比+0.1億円）
- 受取配当金 0.7億円（前期比△0.1億円）
- 持分法投資損益 0.3億円（前期比+0.3億円）

≫ 営業外費用

当期 0.5億円（前期 0.2億円、前期比△0.3億円）

- 不動産賃貸費用 0.3億円（前期比△0.3億円）

≫ 特別利益

当期 0.2億円（前期 0.6億円、前期比△0.4億円）

- 投資有価証券売却益
0.2億円（前期比△0.3億円）

≫ 特別損失

当期 1.5億円（前期 3.0億円、前期比△1.5億円）

- 投資有価証券評価損 （前期比△0.9億円）
- 固定資産除却損 0.2億円（前期比△0.5億円）
- 貸倒引当金繰入額 （前期比△0.1億円）

貸借対照表



2004年3月31日現在

単位: 億円	当中間期	前中間期末	増減額
流動資産	852	821	30
固定資産	491	453	37
流動負債	871	864	7
固定負債	32	20	12
資 本	438	388	49
総 資 産	<u>1,343</u>	<u>1,275</u>	<u>68</u>

≫ 流動資産

§ 現預金	△	10.0億円
§ 受取手形及び売掛金	+	33.0億円
§ たな卸資産	△	5.0億円
§ 未収入金	+	10.0億円

≫ 固定資産

§ 投資有価証券	+	44.0億円
----------	---	--------

≫ 流動負債

§ 短期借入金減	△	1.0億円
§ 未払金増	+	6.0億円

≫ 固定負債

§ 繰延税金負債	+	12.0億円
----------	---	--------

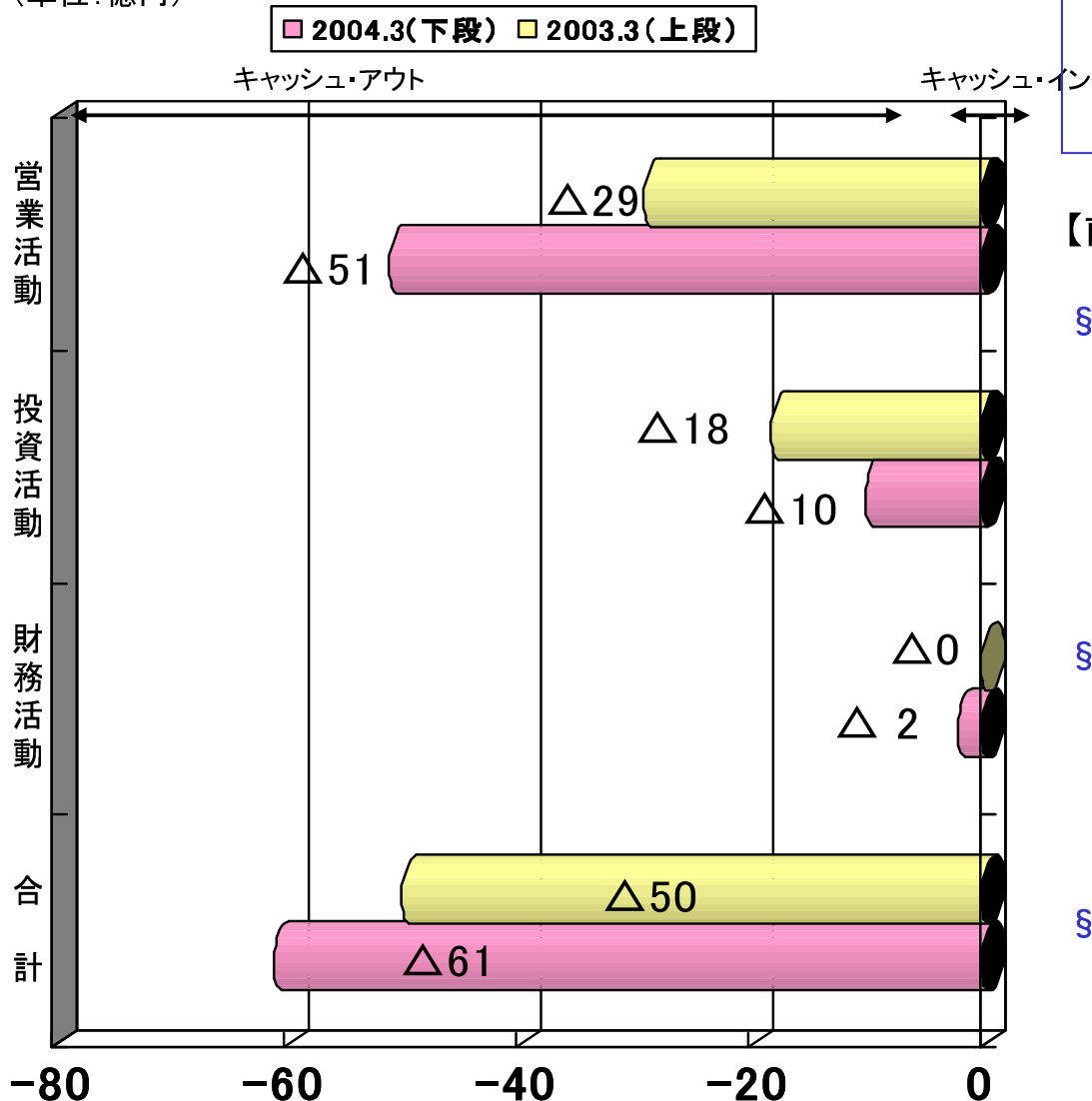
≫ 資本

§ 利益剰余金	+	29.0億円
§ 有価証券評価差額	+	20.0億円

キャッシュ・フロー

●キャッシュ・フローの推移

(単位: 億円)



●キャッシュ残高

当中間期末 38億円

【前期(9月)末 48億円】

【純減額+9億円】

【前中間期との比較】

§ 営業活動によるキャッシュフロー (△22)

- 売上債権の増加 △18
- 仕入債務の減少 △17
- 棚卸資産の減少 + 6

§ 投資活動によるキャッシュフロー (+8)

- 有形固定資産取得額減 +4
- 投資有価証券取得減 +11
- 投資有価証券売却減 △7

§ 財務活動によるキャッシュ・フロー (+2)

- 前期にて長期借入金完済 +2

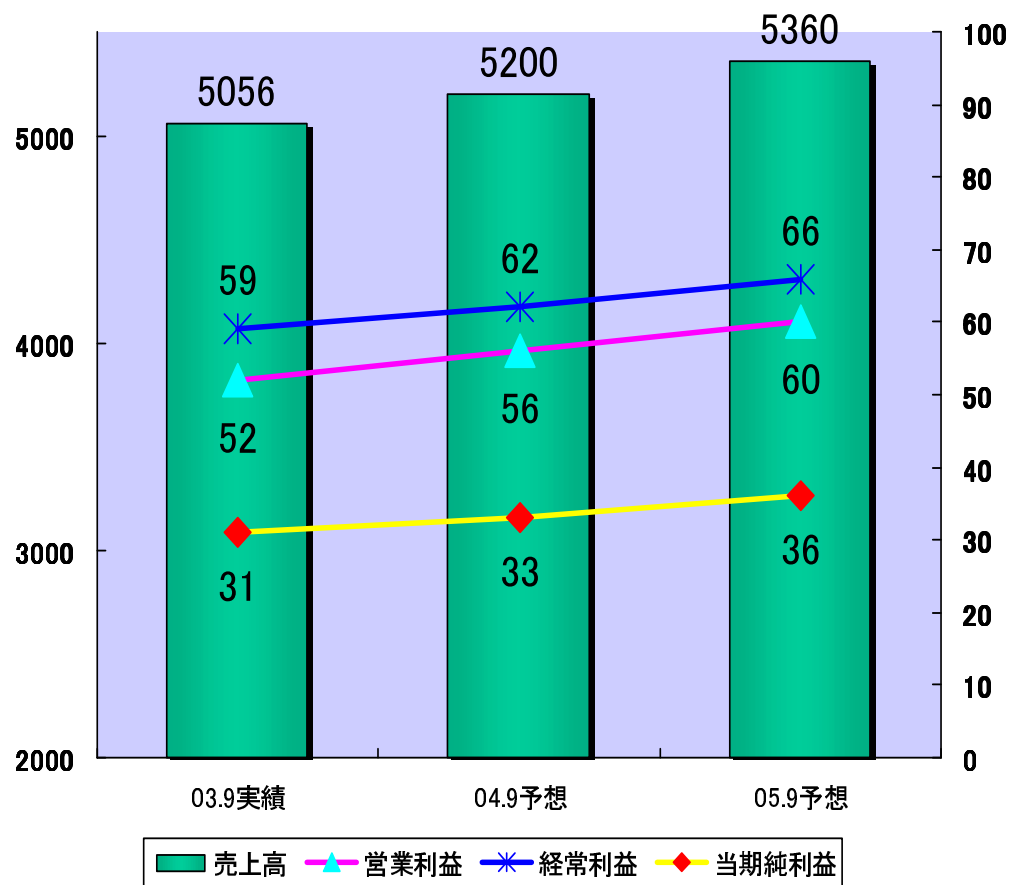
2004年 9月期以降の計画 (中期目標)

損益予想



●連結予想

(単位:億円)



	03.9 (実)	04.9 (予)	05.9 (予)
売上高	5,056	5,200	5,360
営業利益	52	56	60
(利益率%)	(1.0)	(1.1)	(1.1)
経常利益	59	62	66
(利益率%)	(1.2)	(1.2)	(1.2)
当期純利益	31	33	36
(利益率%)	(0.6)	(0.6)	(0.7)

設備投資	7	25	20
減価償却費	9	9	10

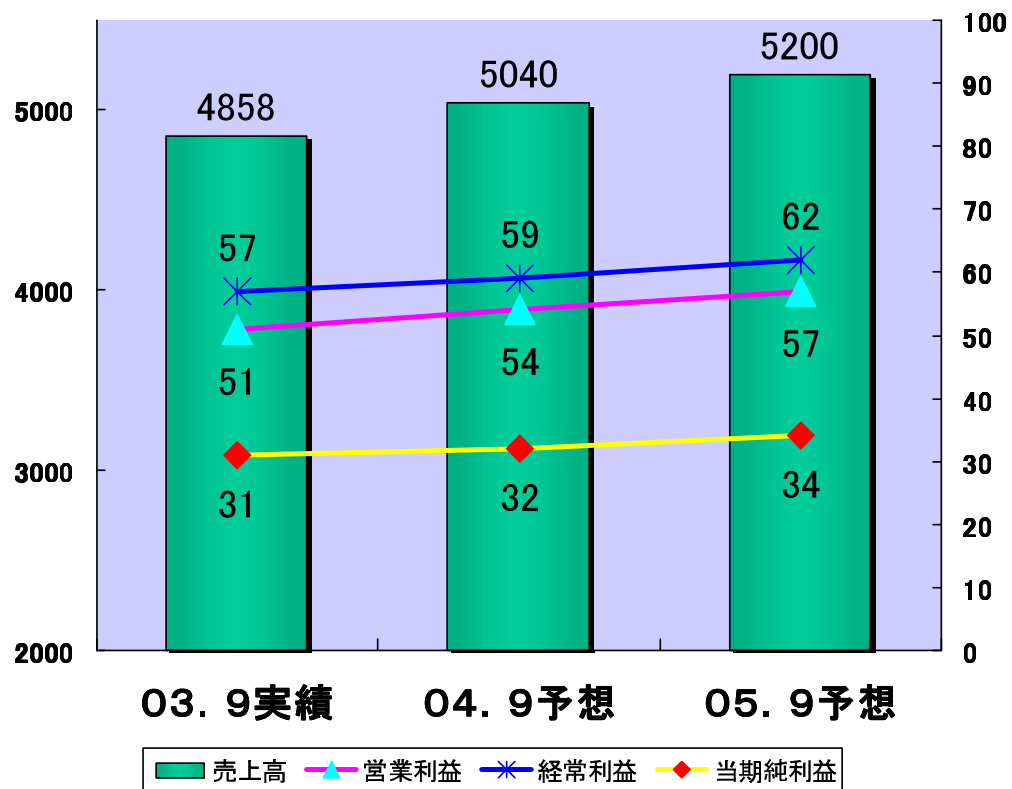
EPS(円)	235.78	255.53	278.55
DPS(円)	20	20	未定

損益予想



● 単独予想

(単位:億円)



	03.9 (実)	04.9 (予)	05.9 (予)
売上高	4,858	5,040	5,200
営業利益	51	54	57
(利益率%)	(1.1)	(1.1)	(1.1)
経常利益	57	59	62
(利益率%)	(1.2)	(1.2)	(1.2)
当期純利益	31	32	34
(利益率%)	(0.6)	(0.6)	(0.7)

設備投資	7	25	20
減価償却費	8	9	10

EPS(円)	234.28	248.61	263.96
DPS(円)	20	20	未定

「食」を通じて消費者と社会に貢献する リーディングカンパニー



伊藤忠食品株式会社

2004年 5月20日